

1	池谷・入山モデル作り事業
1－1	山清水米直販
・令和元年産米 農民連に 70 俵（4,200kg）、食と農を考える飛渡の会（食農会）に 200 俵(12,000kg)出荷致しました。一般販売分としては、「山清水米」8639.15kg,「超特選 農薬・化学肥料不使用『山清水米』はざ架け米」（以下はざ架け米）617kg を出荷致しました。 ・令和2年産米 農民連に 70 俵（4,200kg）、食と農を考える飛渡の会（食農会）に 200 俵(12,000kg)出荷致しました。一般販売分としては 3 月末時点の発送済と予約分で 10339.25kg、はざ架け米 627kg の販売量となっています。十日町市のふるさと納税の返礼品としての注文が増加したことにより、昨年度より大幅に販売量を増やすことが出来ました。	
1－2	農業生産
2020 年度は雪が少なかったせいで春先の水が少なく、作付けできた面積は前年よりも少し減り、4 町 4 反の田んぼを耕作することとなりました。収量は前年度よりも良くなり、また、全量 1 等米となり、品質も向上しました。土壌分析と現地指導をしてくれる肥料屋さんにアドバイスを頂きながら進めた事で、これまでに比べて改善できたと思います。科学的な根拠を元にアドバイスを頂くことで、メンバーの理解も深まり、米作りにおける重要なポイントが見えてきたように感じます。まだ改善できる余地があることもはっきりしたので、2021 年度はさらなる改善が期待できると思います。 また、ライスセンターの全面をコンクリート舗装した事で、フォークリフトを使って米や肥料を積んだパレットを移動させることができるようになったり、自走式草刈り機のスパイダーモアとウイングモアを導入したことで、労働負荷も軽減されました。	
1－3	加工品
2020 年度も山清水米白がゆは東京・兵庫の神社様から継続して注文いただきました。しかし、コロナウイルスの影響により注文量・回数は少し減少してしまいました。	
1－4	体験交流
2020 年度は 1 回の体験イベントを開催しました。年間交流人数は 122 名でした。（宿泊者 3 名、訪問者 100 名、メディア 25 名、のべ計 128 名）	
2	地域おこし応援事業
2－1	視察・講演・研修会
・視察 6 団体 35 名の方にお越し頂きました。 ・講演、研修会 10 会場に訪れ、594 名の方に聞いて頂きました。	
2－2	地域おこし応援活動
本年度実績なし	
2－3	十日町市への移住促進
本年度実績なし	

